

育心拓夢

愛媛県総合教育センター所報 No.175

(令和8年5月22日発行)

[https:// center.esnet.ed.jp /](https://center.esnet.ed.jp/)

〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地

TEL 089-963-3111(代) FAX 089-963-3146

○所長挨拶	 1
○総合教育センターの紹介	 1
○研修事業の紹介	 2
○学校支援事業について	 2

○えひめ教師塾について	 3
○センターホームページ利用の案内	 3
○教育相談事業について	 4



「現実を拓く「学び」の力 を信じて」

所長 渡邊 弘安

木々の緑が日増しに深く、生命の輝きに満ちた季節となりました。日頃から本県教育の振興、並びに本センターの運営に多大なる御理解と御協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

今日、私たちの教育現場は、情報技術の急速な進展や社会構造の変化に伴い、かつてない大きな転換期を迎えています。多様化する教育課題を前に、私たちは常に「学び続ける存在」であることが求められています。しかし、ここで求められる学びとは、単に新しい知識を取り込むことだけではありません。

システム制御工学の権威である京都大学の山本裕名誉教授は、真の学びの在り方について、「努力の過程から現実の問題に切り込む姿勢や発想法を学び、それを自らの力として生かす」という言葉を遺されています。この言葉には、学びの本質を射抜く重要な示唆が

含まれています。私たちは、先人が積み上げてきた研鑽の軌跡、すなわち「努力の過程」をたどることで、単なる正解の模倣ではなく、困難な現実にかんじて対峙し、どのような発想で解決の糸口を見出していくかという「思考の型」を習得できるのです。

教育研究においても同様です。理論を理論として終わらせるのではなく、自らの実践というフィルターを通し、目の前の子どもたちが抱える具体的な課題に切り込んでいく。そのプロセスこそが、借り物ではない「自らの力」としての教育力を形成します。本センターにおける各種研修や調査研究においても、受講者や関係者の皆様は、既存の知見を自身の教育現場という現実に対応させ、新たな価値を創造していくための力強い一助となることを目指しています。

「現実の問題」は時に厳しく、一朝一夕には解決できないものも少なくありません。しかし、私たちが努力の過程から学び取った確かな姿勢を持ち続ける限り、教育の未来は必ず拓かれていくと確信しています。教職員一人ひとりが、学びを自らの翼として力強く羽ばたき、子どもたちの豊かな成長を支えていく。そのような愛媛の教育を支える拠点として、本センターも共に歩みを進めてまいります。

総合教育センターの紹介

愛顔（えがお）あふれる「教育立県えひめ」の実現を目指し、教職員の資質・能力の向上と、子どもたちの生きる力を育む学校づくりを推進するため、本センターでは、大学や関係機関と連携し、研修・研究・教育相談・学校支援の四つの事業を柱として、学校教育を総合的に支援しています。

研修事業においては、教職員が多様化・高度化する教育課題に的確に対応できるよう、講座内容や研修方法の工夫を行っています。

研究事業では、「未



(令和7年度の出前講座の様子)

来を切り拓く力を育む学校教育への総合的な支援」を研究主題とし、教育相談に関する自己研修資料の開発や、若手・中堅教員の授業力向上につながる研究実践報告など、五つの研究に取り組んでいます。

教育相談事業では、子育てに関する相談をはじめ、支援を必要とする子どもへの対応、不登校やいじめ等に関する教育相談を行っています。

学校支援事業では、出前講座や放課後ミニ研修などを通して、教職員の研修及び交流の機会を確保します。



(令和7年度の課題別研修の様子)

研修事業の紹介

本センターが実施する研修は、経験年数に応じて行う基礎研修、希望による参加が可能な専門研修、課題別研修、自主的な学びを支援する研修といった様々なものがあります。特に、特定の分野や喫緊の教育課題に関する内容を取り入れた専門研修と課題別研修は、毎年多くの方に参加していただいております。本年度は、81講座を予定しています。

内容によっては、幼稚園から小・中・高等学校、特別支援学校の教員が参加する講座もあり、異校種の先生方との対話やグループ協議は、互いに視



(令和7年度マネジメント研修)

野を広げ、新たな気付きを得る機会になると、好評をいただいております。

「研修のしおり」には、年間の講座一覧をはじめ、講座ごとのキャリアステージ、指標を記載しています。希望研修は、申込締切日を各月末に設定していますので、年度当初に限らず、随時申込んでいただけます。自身の経験と目標に合わせてお申し込みください。受講後はPlantで受講履歴を確認できますので、自身の学びの蓄積に役立ててください。

本センターは、本年度も、教員研修の一層の充実に努めてまいります。



(研修のしおり)

学校支援事業について

出前講座

出前講座は、学校や教育研究団体等の要請に応じ、本センター所員が訪問して研修会の支援を行うものです。本年度は新たに「生成AIの活用」の講座を開設し、8分野46講座を準備しています。また、オンラインや動画配信に対応している講座もあり、研修をされる皆様の様々なニーズに合わせて利用していただけます。

講座の詳細は、ホームページに公開している「研修のしおり」を御覧ください。

放課後ミニ研修

放課後ミニ研修は、短時間のライブ配信やオンデマンド動画を活用して行う研修です。

本年度は、「ライブplus」（ライブ配信）と「オンデマンドplus」（オンデマンド動画配信）の2本柱で先生方の学びを支援します。

また、本年度から以下の3つが変更点となります。

- ①申込み方法がホームページからPlantへ（学校管理職アカウントによる承認不要）
- ②ライブ配信のウェブ会議システムはMicrosoft Teamsを使用
- ③講座は年間を通して随時追加・実施

※講座の一覧については、これまで通りホームページから確認いただけますので、ぜひ御覧ください。

〈主な講座「ライブplus」〉

- ・みんなのイラッと解消法
- ・保護者とともに育む子どもの未来～懇談会のヒント

教科研修会や校内研修等の充実のためにも御活用ください。
お問合せは、企画開発室まで
TEL (089) 909-7420



〈申込みについて〉 (令和7年度の出前講座の様子)

◎詳細 https://center.esnet.ed.jp/shien_top

◎申込み先 ehime-cs@school.esnet.ed.jp

〈主な動画「オンデマンドplus」〉

- ・校務における生成AIの概要
- ・発達障がいの特徴の理解と支援
- ・道徳の授業に困ったら
- ・研修観の転換について

◎ライブplusへの参加方法◎

- ①Plantにログイン→研修コード「plus1」で検索
- ②参加したい研修を選択→「申込」をクリック
- ③受講決定された研修名をクリック
Plantから要項をダウンロードし、Web会議システムのミーティング情報を取得→当日参加

◎オンデマンドplusの視聴方法◎

- ①Plantにログイン→研修コード「plus2」で検索
- ②視聴したい動画を選択→「申込」をクリック
- ③受講決定された研修名をクリック
「動画一覧」から動画名をクリック→視聴

教員支援

本センターでは、日々、子どもたちと真剣に向き合いながら多忙な業務を担っている先生方に寄り添い、授業づくりや生徒指導、学級経営などに関する支援を行っています。特に、経験の浅い先生方が直面しやすい悩みや迷いについては、学校訪問による授業参観を通じた具体的な助言や、個別面談での相談対応を行い、状況に応じた改善の方向を一緒に考えていきます。日々の実践の中で戸惑いや不安が生まれるのは、

真剣に取り組んでいるからこそであり、それを言葉にすることは決して特別なことではありません。相談内容は秘密を厳守し、必要に応じて本センター内各室との連携も可能です。訪問に際して特別な資料準備は不要で、学校の負担にもなりません。一人で抱え込む前に、まずは校長先生を通じて御相談ください。先生方が安心して前向きに挑戦できるよう、丁寧な支援を続けていきます。

えひめ教師塾について

えひめ教師塾は、教員志望の学生や在職10年目までの教職員等を対象に、4月～6月の休日を利用して行っている研修講座です。研修の目的は、講義や協議を通じて今の教育課題を様々な角度から学び、教師としての情熱と使命感、実践的指導力の向上を図ることです。昨年度の受講者からは、「今まで曖昧だった知識が明確になり、大変有意義な時間を過ごすことができた」「学んだスキルを活かし、様々な人と信頼関係を築きながら、子どもへのよりよい教育につなげたい」などの感想を頂きました。

本年度は、教師を目指す高校生が参加できる講座も企画しています。講座の詳細等は、各学校に送付した資料又は本センターのホームページを御覧ください。

【講座の内容】

- 子どものウェルビーイングと不登校
- 生成AIで広がる業務効率化の可能性
- 学校で性暴力が起こったら
- NEXT GIGA・生成AI時代の教育って？
- 不登校支援の現状と課題／部活動地域展開の進むべき方向性
- それでも教師はおもしろい～信頼関係が教えてくれる教職の魅力
- 若手教師奮闘記～教師を志すあなたへ～
- 聞こう、語ろう、これからの学校～児童生徒にとって魅力的な授業とは～などの講座を実施

センターホームページ利用の案内

本センターのホームページでは、学校現場を中心とした教育活動を幅広く支援するため、様々な情報を体系的に提供しています。学校の教育活動支援に関する情報はじめ、子どもに関する相談・支援の窓口、教職員を対象とした研修の案内、各種事業の取組内容など、教育に関わる方々にとって必要な情報を分かりやすく整理し、発信しています。

研究情報のページでは、本センターの専門性と機能を生かし、学校教育を総合的に支援するための取組をまとめた研究紀要や、実践に基づく成果物を紹介しています。日々の授業改善や学校運営のヒントとして、幅広く御活用いただけます。本年3月には、特別支援教育室の研究成果物の「サポすく！誰一人取り残さない学校づくりサポートブック」を掲載しています。

また、教員研修支援の一環として、ICT活用スキル向上を目的とした解説動画や、各教科・領域に対応した各種指導資料も整備しています。校内研修や自己研修、授業準備など、様々な場面で活用しやすい内容となっています。ホームページを通して、学校教育の更なる充実と質の向上に役立てていただければ幸いです。



【ホームページURL】

<https://center.esnet.ed.jp/>

【研究成果物】

https://center.esnet.ed.jp/shiryo_top/kenkyuseika_r7

【校内研修・自己研修に使える動画リンク】

https://center.esnet.ed.jp/douga_link



【ホームページ
二次元コード】

教育相談事業について

本センターでは、子どもとその保護者及び教職員を対象に、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。相談に関する秘密は、固く守ります。お気軽に御相談ください。

受付時間：月～金曜日 8:30～12:00 13:00～17:15（土日・祝祭日は除く）相談は無料

教育相談	幼児の教育相談	特別な教育的ニーズのある子どもの相談
不登校・いじめなど	幼児の発達や子育て	障がい特性に応じた指導や支援
089-963-3986	089-963-3986	089-909-7424

不登校児童生徒支援

愛媛県教育支援センターでは、不登校児童生徒に対する支援を総合的に推進し、不登校の解消及び未然防止に向けた支援の充実を図っています。

1 メタサポキャンパス（メタバースによる支援）

○日時：毎週月～金 9:00～16:00

○内容：学習活動、交流活動、自己選択型の活動、教育相談

2 こまどりキャンパス（通所による支援）

○日時：毎週月～金 9:30～15:00

○内容：学習活動、スポーツ活動、交流活動、選択活動（進路探究活動、文化・芸術活動等）



（メタサポキャンパス）



（こまどりキャンパス）

3 保護者学級（年6回）

学校に登校しづらい児童生徒の保護者を対象に保護者学級を開催し、社会的自立に向けての支援の在り方について考える機会を提供します。

4 アウトリーチ型支援

市町教育委員会開催の研修会や学校、関係機関等を訪問し、誰一人取り残されない不登校児童生徒への支援、多様な教育機会への理解、不登校の解消に向けた効果的な取組等、不登校施策の充実に向けて、アウトリーチ型支援を行います。

5 魅力ある学校づくり研修会

教職員と関係機関等が協議等を行い、不登校の未然防止及び関係機関と連携した支援の充実を図ります。（2日間のうち、割振られた日に参加）

○令和8年7月29日（水）生涯学習センター

○令和8年8月3日（月）生涯学習センター

特別な教育的ニーズのある子どものための支援事業

本事業では、小・中学校に在籍する発達障がい等のある児童生徒（診断等は不要）、保護者、関係教職員を対象に、学校や家庭における生活が、より望ましく生き生きとしたものになるよう支援を行っています。

親子教室（本センターで年間7回）

親子での活動（制作・運動遊び）や個別相談、先輩保護者等による講話



地域別親子教室（県内5会場で各1回）

*新居浜・今治・松山・大洲・宇和島

親子での活動、保護者の情報交換会、教職員の個別相談



調査研究発表会について

調査・研究発表会を通して、研究成果を公表してきました。今後は、教職員が時間や場所にとらわれず活用できるよう、ホームページ等で研究成果を公表することになりました。

所報「育心拓夢（いくしんたくむ）」について

この言葉は本センターが現在の地に移転した昭和57年頃、当時の所員が作った言葉で、敷地内にある石碑に刻まれています。「総合教育センターでは、子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな「心を育む」こと、また、自らの力で未来への「夢を拓く」ことができるように学校支援を行う」という強い思いが込められています。